**タイトル**

実習施設：

実習指導者：

所属：

氏名：

実習期間：　年　月　日～　月　日

＊以下の項目は症例に合わせて適宜変更してください。

**Ⅰ　はじめに**

**Ⅱ　症例紹介**

【性別/年齢】

【身長/体重】（BMI）

【職業】

【利き手】

【主訴】

【ニーズ】

（本人）

（家族）

【ホープ】

**Ⅲ　医学的情報**

【診断名】

【障害名】

【現病歴】

【既往歴】

【画像所見】

【手術所見】

【服薬状況】

**Ⅳ　他部門からの情報**

【医師】

【看護師】

【介護士】

【ケアマネジャー】

**Ⅴ　社会的情報**

【家族構成】

【キーパーソン】

【職業歴】

【家屋構造】

【家屋周辺環境】

【生活歴】

**Ⅵ　理学療法評価**

【評価期間】

◆全体像

◆バイタルサイン・意識レベル

【測定肢位】

【開始時】

【終了時】

◆感覚検査

【表在感覚】

【深部感覚】

◆筋緊張検査

◆疼痛検査

【VAS】

◆関節可動域検査（ROM）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 部位 | 動作（屈曲/伸展など） | 右 | 左 |
| ●●関節 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

◆筋力検査

【MMT】

【握力】

◆バランス能力

【座位】

【立位】

◆姿勢観察

【座位】

【立位】

◆歩行分析

◆日常生活動作

【BI】

【FIM】

・減点項目

**Ⅶ　問題点の抽出（ICF）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 健康状態 | 心身機能・身体構造 | 活動 |
|  |  |  |
| 参加 | 環境因子 | 個人因子 |
|  |  |  |

＊症例の問題点を整理するために、制限因子を「♯」、促進因子を「♭」で示す。

**Ⅷ　目標設定**

【短期目標】

【長期目標】

**Ⅸ　治療プログラム**

◆リラクセーション

【目的】

【方法】

◆関節可動域練習

【目的】

【方法】

◆筋力トレーニング

【目的】

【方法】

◆基本動作練習

【目的】

【方法】

◆装具練習

【目的】

【方法】

◆ADL指導

【目的】

【方法】

◆生活指導・家族指導

【目的】

【方法】

**Ⅹ　考察**